ブルム社製スライドヒンジ用座金　取扱説明書

この取扱説明書には、ブルム社製スライドヒンジ用座金をご使用いただく際にお守りにならないと人身事故や家財の損害に結びつくものをまとめて記載しております。安全に関する重要な内容ですので必ず守っていただき、必ずエンドユーザーの方にも表示・警告して下さい。なお、この取扱説明書によらないご使用の場合は弊社の品質保証の対象外となります。また、この内容が表示・警告されなかったことで発生した損害につきましては責任を負いかねます。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で説明しています。表示と意味をよく理解してから本文を読んでください。

⚠ 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

1. **警告**　加工寸法及び取り付け方法については、カタログ及び取扱説明書を参照し、正確な寸法としてください。正確な寸法でないと、開閉の不具合、ヒンジの破損、扉の落下の原因となります。
2. **警告**　木部は必ず検証の上、充分な引き抜き強度のあるものを使用して下さい。充分な引き抜き強度がない場合、座金が抜ける原因となります。木部の破損による事故については保証の範囲外です。
3. **警告**　木ネジ止めのネジはカタログ指示事項を守り､材質に合わせて 3.5×17mm以上の木ネジをカタログ記載の本数ご使用下さい。木ネジの下穴をあける場合は 2.5mm以下で深さは 2mmにとどめて下さい。カタログ記載以外のネジの使用や、大きな下穴はネジの保持力がネジの保持力が低下し、座金が抜ける原因となります。取り付けの際使用する木ネジは必ず木部の強度にあったトルクで締めてください。トルクが強すぎたり、廻し過ぎたりするとネジの保持力が低下し、座金が抜ける原因となります。各取り付けネジの外れによる事故については保証の範囲外です。
打込式の座金は、ミニプレスなどの打込み専用機械を使用し、下穴に対し正確に垂直に打込んでください。
4. **警告**　扉の上下調整をする際には、カタログ記載の調整範囲を守ってください。また、調整後は、ネジをしっかりと締めて固定してください。締め付けが足りないと、使用中に扉が外れケガをするおそれがあります。
カム式座金の上下調整をする際には、必ず手動式ドライバーをご使用下さい。電動式ドライバーを使用すると、カムが破損するおそれがあります。調整後は、2 つのヒンジが水平に調整できているか確認し、何度か開閉して無理な力がかかっていないか確認して下さい。ヒンジが水平に調整できていない場合ヒンジの寿命が短くなるおそれがあります。
5. **警告**　ヒンジを座金に取り付ける際は、カチッと音がするのを確認して下さい。扉一枚に 3 個以上ヒンジを取り付けている場合、音の確認は特に重要です。ヒンジを取り付けた後、必ず何度か開閉してみて正確に取り付けられている

か、がたつきが無いか、異音がしないか確認して下さい。正確に取り付けられていないと使用中に扉が外れケガをするおそれがあります。

6. **警告**　扉を開閉する時は指や体などを、扉とキャビネットの間や、扉の間、ヒンジの間などに挟まないように、充分注意して下さい。扉や取っ手にぶら下がったり、体重をかけたりしないで下さい。扉やキャビネットが落下してケガをしたり、床などを傷つけたりするおそれがあります。ケガをするおそれがあります。特にお子様にはご注意下さい。
7. **警告**　170 **度ヒンジは、手や指、収納物を挟み、ケガをしたり収納物が破損するおそれがあります。子供が扉を開けられないよう、安全ラッチなどを取り付けてください。このことは、必ずエンドユーザーに伝えてください。**
8. **警告**　長年の使用で扉がガタついている時は、取り付けネジをしっかりと締めなおして下さい。扉が落下してケガをしたり、床を傷つけたりするおそれがあります。ネジを締め直した後は必ず何度か開閉してみて正確に取り付けられているか、がたつきが無いか、異音がしないか確認して下さい。正確に取り付けられていないと使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。
9. **警告**　扉を開閉する時は、隣や対面するキャビネットや壁、人体などに当てないよう気を付けてください。扉や取っ手等に傷が付いたりケガをしたりすることがあります。扉を開閉する時には転倒しないよう体のバランスを保つようにしてください。扉が全開したら、それ以上は無理に開かないで下さい。金具や扉が外れたり破損したりするおそれがあります。
10. **警告**　扉に衝撃を与えないで下さい。扉が破損して落下してケガをしたり、扉やキャビネットに傷が付いたり変形するおそれがあります。
11. **警告**　金具の分解や改造はお止めください。扉が外れてケガをするおそれがあります。
12. **注意**　ブルム社製スライドヒンジの前提となる場所はキッチンなどの室内です。戸外や浴室では使用できません。
13. **注意**　扉を開閉する時にキャビネットがバランスをくずし倒れる可能性があります。施工時には、必ずキャビネットを固定するなどの対策を施してください。
14. **注意**　ホルムアルデヒドやヌメリ取り材、調味料や洗剤の付着などの特別要因で発生した錆につきましては、責任を負いません。
15. **注意**　お手入れの際は柔らかい布でからぶきして下さい。タワシなどは使用しないで下さい。金具は、酸性のものや腐食性のあるものにさらさないで下さい。洗剤、ワックス、漂白剤、硫酸、塩酸等の酸類、シンナー、アルコール、アセトン、ペイント除去剤などの溶剤、アルカリ類は絶対に使用しないで下さい。変色や錆の発生、光沢がなくなる等のおそれがあります。また、市販のシンクのゴミカゴ用ヌメリ取り剤は塩素ガスを発生させ金具が錆びる場合があります。使用しないで下さい。